

講師プロフィール



シライ ケイタ -Shirai Keita- **A**

温泉ドラゴン代表。桐朋学園芸術短期大学演劇専攻在学中に蜷川幸雄演出の『ロミオとジュリエット』パリス役で俳優デビュー。2011年より劇作と演出を開始。温泉ドラゴンの座付き作家・演出家として数々の作品を発表。劇団以外での演出や脚本提供も多い。生と死を見つめた骨太な作品作りが特徴。「若手演出家コンクール 2013」において優秀賞と観客賞。2015年韓国の密陽国際演劇祭において『birth』が戯曲賞。第25回読売演劇大賞において杉村春子賞。2018年度よりセゾン文化財団シニアフェロー。



小林 七緒 -Kobayashi Nanao- **B**

俳優、演出家。流山児★事務所所属。2000年9月より1年間、文化庁在外研修員としてカナダ留学。帰国後「若手演出家コンクール 2001」で最優秀演出家賞を受賞。俳優の持ち味を生かした、緻密でテンポのある演出に定評がある。主な演出作品に『夢謡話浮世寝間』『標的家族!』『7ストーリー』『桜の園』『ピアフ〜私は何も後悔しない〜』など。日本演出者協会常務理事。



土田 英生 -Tsuchida Hideo- **C**

劇作家・演出家／MONO代表。1989年に「B級プラクティス」(現MONO)結成。1990年以降全作品の作・演出を担当する。1999年『その鉄塔に男たちはいるという』で第6回OMS戯曲賞大賞を受賞。2001年文学座に書きおろした『崩れた石垣、のぼる鮭たち』で第56回芸術祭賞優秀賞を受賞。03年文化庁の新進芸術家海外研修制度で一年間ロンドンに留学。劇作と並行して脚本を多数執筆。代表作に、映画『初夜と運根』、テレビドラマ『斉藤さん』シリーズなど。



成井 豊 -Narui Yutaka- **D E**

1961年、埼玉県飯能市生まれ。早稲田大学第一文学部文芸専攻を卒業後、埼玉県立日高高校に国語科教諭として赴任。1985年に演劇集団キャラメルボックスを旗揚げ。以来31年間、ほとんどの作品の脚本と演出を手がける。並行して、テレビやラジオのドラマを執筆し、早稲田大学や桜美林大学などで非常勤講師を勤める。代表作は、『銀河旋律』『広くてすきな宇宙じゃないか』『ナツヤスミ辞典』など。



和田 喜夫 -Wada Yoshio- **F**

1951年山口県下関生まれ。早稲田大学在学中より演出を始める。1982年から11年間、劇作家・岸田理生との共同作業を続け、92年オーストラリアのアデレード国際演劇祭で『糸地獄』を上演。2001年よりオーストラリアやカナダの先住民の劇作家との共同作業を始める。また「在日」の演劇人との共同作業も多い。『居留地姉妹』『ウィンドミル・ベイビー』など。演劇企画集団 楽天団代表。日本演出者協会理事。



神在 ひろみ -Jinzai Hiromi- **G**

俳優・振付家。島根県大田市出身。神戸大学在学中にダンスをはじめ。フリーランスとして商業演劇やグランドミュージカル、2.5次元演劇、小劇場と幅広く活動している。主な振付作品に『GRIEF7』『蘭』『フランドン農学校の豚』『それいゆ』『よろこびのうた』『林修の見れば納得ギジンカイメイ』(NHK)など。主な出演作品に『スカーレット・ピンパーネル』『ファントム』『20世紀少年少女唱歌集』『キネマと怪人』など。



村中 李衣 -Muranaka Rie- **H**

1958年山口県生。児童文学作家、ノートルダム清心女子大学教授。大学院修了後、慶応大学医学部病院管理学教室にて読書療法の研究に着手。小児病棟の子どもたちと絵本を介したコミュニケーションの可能性について考察。その後0歳から100歳まであらゆる場所、人との絵本の読みあいを行いながら児童文学の創作を継続。近年は刑務所での絵本を仲立ちとした教育プログラム作りや受刑母とその子とのコミュニケーションを支える活動を実施。2017年第1回日本絵本研究賞受賞。

講座スケジュール

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
22日	黒のスタジオ				開校式	A- 演劇実践講座 - シライケイタ							
	茶のスタジオ					B- 演劇実践講座 - 小林七緒							
	会議室					C- 戯曲を書いてみよう				E- 劇団を長く続けるコツ			
	レセプション					D1- 演劇基礎講座							

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
23日	黒のスタジオ	A- 演劇実践講座 - シライケイタ											
	文化サロン	B- 演劇実践講座 - 小林七緒											
	会議室	C- 戯曲を書いてみよう								F- 初心者のための演出講座			
	レセプション	D2- 演劇基礎講座											

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	シンポジウム				
24日	黒のスタジオ			G- ミュージカル体験講座			発表 -G		発表 -A	「島根の演劇を語ろう！地方演劇のこれから」 時間：18:00～20:00 場所：黒のスタジオ コーディネーター：亀尾佳宏 参加講師：和田喜夫、シライケイタ、小林七緒、 土田英生、神在ひろみ ※シンポジウム終了後に閉会式を行い、その後 にトークタイムを設けます。				
	文化サロン	B- 演劇実践講座 - 小林七緒							発表 -B					
	茶のスタジオ	A- 演劇実践講座 - シライケイタ												
	会議室	C- 戯曲を書いてみよう												
レセプション		H- あなたに合った絵本の読み方講座			発表 -H									

講座内容

A- 演劇実践講座 - シライケイタ

22日 13:30～21:00
講師：シライケイタ 23日 10:00～21:00
■対象：学生・一般 24日 10:00～16:00

■定員：15名 ■参加料金：一般/3000円 学生/1500円

プロの演出家の指導のもと、俳優としての基本を確認し、舞台に立つのはどういうことかを学びます。最終日には、実際にその学びを舞台の上で表現することを目指し、発表をします。(24日 17:00～発表会あり) ※3日間通し講座

B- 演劇実践講座 - 小林七緒

22日 13:30～21:00
講師：小林七緒 23日 10:00～21:00
■対象：学生・一般 24日 10:00～16:00

■定員：15名 ■参加料金：一般/3000円 学生/1500円

想像力は無限大！頭も身体もフル回転して、自分たちの「走れメロス」を創ろう！中・高校生もシニアも大歓迎。みんなでアイデアを出しあって、3日間全力で演劇しましょう！(24日 16:00～発表会あり) ※3日間通し講座

C- 戯曲を書いてみよう

22日 13:30～18:00
講師：土田英生 23日 10:00～17:00
■対象：学生・一般 24日 10:00～15:30

■定員：15名 ■参加料金：一般/3000円 学生/1500円

3日間通して短い台本を書いてみましょう。未経験者でもわかりやすく基礎から学べる戯曲講座。大事なことは他者にどう理解してもらおうかということ。一緒に戯曲づくりを楽しみましょう♪ ※3日間通し講座

F- 初心者のための演出講座

講師：和田喜夫
■対象：学生・一般 23日 18:30～21:00

■定員：20名 ■参加料金：一般/1000円 学生/500円

「演出なんかとてもムリ」こそ、最初の一步。演出家を目指す人、演劇をより楽しみたい人にもおすすめです！

受講にあたっての注意事項

○小学1～3年生は原則、保護者の付き添いが必要です。(付き添いの見学は無料)※相談に応じます。

○実技を受講の方は筆記用具をご持参の上、動きやすい服装でお越し下さい。

○休憩中の食事は、各自ご用意下さい。



- ごあいさつ -

いつの時代も世相をうつしてきた演劇には、人の心を動かし、つなげ、元気にする力があります。その表現方法や技術を学ぶには、時代を先取りしている都会にいるほうがチャンスも機会も多いのが現実です。地方在住者が第一線で活躍する演劇人から指導を受けようと思えば、時間やコスト面でかなりのリスクを背負わなければなりません。「田舎にいるから学べない」、そんな悔しい思いはしたくない！ならば、その講師を地方に招き、子どもから高齢者まで、表現の喜びや充実感を味わったり学んだりする機会をつくろう。そう思ったことが今回のきっかけです。

島根は、歌舞伎の祖「出雲阿国」の故郷であり、神楽、太鼓などの伝統的芸能も盛んです。創立50年を迎えた劇団から、県民ミュージカル、生まれたてのユニットまで、さまざまな活動が展開されています。伝統文化と現代文化の融合する島根で、活動している、あるいはこれから何か始めたいと考えているみなさんが、自分を表現する技を学ぶことで自身を高め、ひいては町人も輝けば、こんなステキなことはありません。

さあ、演劇大学 in しまねの扉をたたいてください。新しい自分に出会う、「はじまりの一步」が待っています。

演劇大学 in しまね 実行委員長
山根 み佳

演劇大学とは

日本演出者協会が演劇の振興の一環として行うセミナーやワークショップです。国内外で活躍する演出家や俳優を招き、短期集中的に、日本各地で開催しています。演劇を創り、学び、語り合うプログラムを実施し発表会などを行います。年齢、経験を問わず、演劇の幅広さと奥深さを体感できる機会です。